

一日入学のお世話で

子どもは大きく変わります

札幌市立三角山小学校 新井 弘 通

新一年生の「一日入学」のお世話を一年生が行っている学校が多いと思いますが、活動構成をちょっと工夫すると一人一人の子どもにとって、自分の成長をふり返るよいきっかけとなることでしょう。

活動構成の4つのポイント

1 一対一対応でお世話し、一人一人の子どもに責任を持たせる。

3 お世話の時間が30分以上ある場合は、創作活動の前後に、「紹介タイム」「自由なお世話タイム」などを設けると、更に活動は広がります。

※製作活動が苦手な子は、本を読んであげたり学校内を見学させたりと、違う場面で自分のよさを発揮できます。

一日入学当日の活動例

10分	紹介タイム <ul style="list-style-type: none">・自己紹介・名刺をあげる・トイレなどに連れていくなど
30分	製作タイム <ul style="list-style-type: none">・おもちゃづくり など※20分くらいで製作可能なものを考えさせておく※つくり終えたら一緒に遊び、帰りにはおみやげとして持ち帰らせる
10分	自由なお世話タイム <ul style="list-style-type: none">・学校探検・音楽を聞かせる・本の読み聞かせ など

2 一日入学当日のお世話の中に新一年生が製作する活動を入れる。(おもちゃづくりが妥当)
※現一年生はつくり方を教えたり、必要なものを事前に用意する。

4 現一年生が製作活動で教えるためには実際に製作可能かを試す時間を保障することが大切になります。(生活科・図工の時間で)

※個に応じた製作物になるように教師が配慮します。

